



つちおと

(槌 音)

五訓
禮規勤自健
儀律勉治康

三条市立裏館小学校
学校だより NO.4

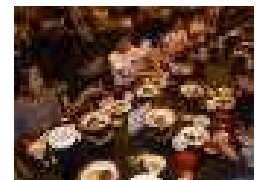
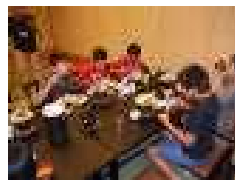
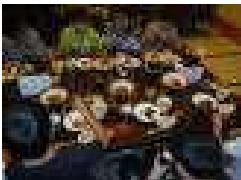
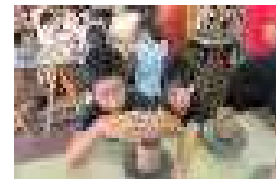
令和元年7月11日

6年生 会津若松方面修学旅行(6/20,21) たくさんの思い出と共に終了!

昨年、一昨年と行動(見学)の順番を変えて、

1日目は ①野口英世記念館 ②日新館(座禅体験等) ③慶山焼き体験
④東山温泉「新瀧」 の順番でした。

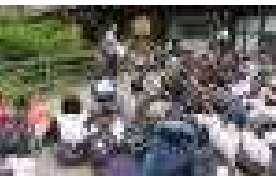
どの活動にも、全員が笑顔で取り組みました。大切な思い出が増えました。



2日目が ⑤『班別行動』 ⑥鶴ヶ城見学でした。

この班別行動では、13の班に分かれて

「赤べこ」「白虎隊」「会津の歴史全般」「伝統工芸」「グルメ」「絵ろうそく」
などの分野のことを、関係施設を回ったり、体験学習をしたりしながら学び
ました。昼食後に鶴ヶ城を全員で見学して、お土産も買いました。



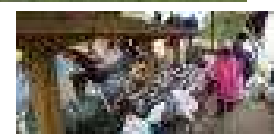
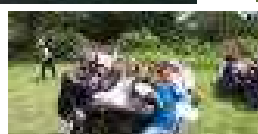
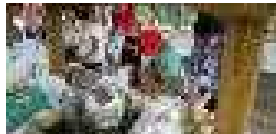
最後は、全員元気に裏館小学校に到着し、立派に6年生の修学旅行を締め
くくりました。「さすが6年生!」といった部分を更に発揮していくでしょう。

5年生 妙高青少年自然の家(7/3,4) 初めてづくしの体験活動で頑張る!

通称、妙高での「キャンプ村」の活動を5年生全体がやり遂げました。

1日目は ①オリエンテーリング ②キャンプファイヤー

2日目が ③班ごとのカレー作り体験(飯盒炊さん)



心配した天候も何とかもって、どの活動も楽しく進めてきました。
この2日間の体験を一人ひとりのため、全体のために生かしていくは
ずです。随所にいい姿がたくさん見えた5年生の成長に期待します。

三条学園「民生児童委員さんとの懇談会」が行われました。7/5(金)



キャンプから5年生が帰
つてきた日、裏館小の児童委員さんと
会場に児童委員さんとお母さんやお父さん
が実施された。子どもの様子、地域の
ちの家庭の様子、地域での子どもの
に伝えたいことを全校朝会で伝えまし

動き等いろいろな角度から話が出されました。その中で「全校児童に伝えたい」と考えた部分について、次のように10日(水)の全校朝会で伝えました。
【7/10の全校朝会で話した一部】

…交通安全のこと、挨拶のこと、行動のこと、遊び方やゲームのこと、家族のこと、民生児童委員さんは、みんなのお父さんやお母さんよりも年上の人が多かったので、子どもたちの育て方の話も出ました。

この全校朝会では、裏館小学校の子どもたちのこと、みなさんのことで話題になったこと、伝えておきたいことを話しておきます。

裏館小学校の子どもたちは

- ◇ はきはきしているが、打たれ弱い。
- ◇ 賢いけれど、集団になじめない。
- ◇ もっとしっかりと話を聞ける子になるとよい。



という話が出ました。

私は「この3つが、今の裏館小学校の子どもの課題になるなあ。」と思いました。更に、おうちの方々にも伝えてほしいこととして「しゃきっとつけてほしい！」という話題も出ました。

加えて、

◇ 裏館小学校の子どもたちの挨拶はどうなのか？

とも質問されました。

「児童玄関前での挨拶は◎だけれど、平日の校内や来校者への挨拶は△と言われたことがある。」と正直に伝えました。すると、地域で毎日挨拶してくださる民生児童委員の方が、「毎日子どもたちの見守りをして、毎日おはようと声を掛けているのに、私の挨拶に返してくれる子は、6年生だけかな～」と言われました。とてもさびしい発言でした。

「『この人には挨拶しないとダメなんだよ』と具体的に言われたいとしない子が裏館小の子かもしれません。」と答えておきましたが、明らかに地域の方が声を掛けてくれているのなら、元気に「おはようございます」と登校班全員で返してほしいなあと思いました。

一部の家庭でしようが、家でも「おはようございます」「行って来ます」の基本的な挨拶をしないお母さんやお父さんがいるという話もお聞きしました。「家庭でしないなら、学校でできるはずはないなあ。」と思ったのが私の正直な気持ちでした。

でも逆に、そういう状況から「裏館っ子は変わった！」と思わせることもできると考えました。みんなで元気に家族にも地域の人にも声を掛けて、登校の時の態度以上に「挨拶もさすがだ！」と言わせるようにしましょう。次に民生児童委員の方々とお話したときに「裏館の子は変わりました！」と言ってもらえたらうれしいです。みんなで頑張ってみましょう。

これを全校朝会の話の柱にしました。おまけに、7/9の朝日新聞天声人語に掲載された「曾祖母のきよばあちゃん」と小学6年生の孫実由さんの話をして、「自分から挨拶すること」「やさしくすること」の重要性と、自分にも周囲にもよい行動を考えてしていこうと話を締めくくりました。

私の話の後で生活指導主任の北村教諭が「いじめ」に関わる話を全校にしました。「いじめ見逃し0」に向けて、学校全体で取組を進めています。

【文責 校長 小林 徹哉】